



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 イノテック株式会社
 コード番号 9880 URL <http://www.innotech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 敏彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 棚橋 祥紀 TEL 045-474-9000
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,401	△3.9	402	△50.9	447	△50.8	289	△49.3
29年3月期第2四半期	14,981	△10.7	820	△7.9	910	△4.7	570	△14.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 203百万円 (△30.3%) 29年3月期第2四半期 291百万円 (△50.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	16.45	15.81
29年3月期第2四半期	32.49	31.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	32,626	24,702	73.8
29年3月期	30,277	24,620	79.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 24,078百万円 29年3月期 24,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日（平成29年11月8日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△4.7	900	△10.0	1,000	△20.1	650	△19.4	36.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	18,218,901株	29年3月期	18,218,901株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	617,618株	29年3月期	648,177株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	17,576,234株	29年3月期2Q	17,565,337株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善、個人消費の持ち直しなどがみられ、生産活動や設備投資も堅調に推移するなど、景気は概ね緩やかな回復基調が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主に自社製テストシステムの販売が、前連結会計年度において第2四半期連結累計期間までに集中した反動もあり、売上高144億1百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益4億2百万円(同50.9%減)、経常利益4億47百万円(同50.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億89百万円(同49.3%減)となりました。

報告セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔設計開発ソリューション事業〕

設計開発ソリューション事業は、高付加価値製商品及びサービスの提供により、新規顧客開拓や既存顧客との関係強化を図るなど積極的な営業活動に努めてまいりました。主力商品の半導体設計用(EDA)ソフトウェアは、新規顧客開拓や新規製品の販売が順調に進捗したものの、大手顧客向け販売権を移管した影響などにより前年同期実績には及びませんでした。また、アイティアアクセス株式会社は、ライセンス販売は堅調だったものの受託開発は伸び悩みました。一方、自社製CPUボード等の組込み製品は、インフラ向け需要に一部回復の兆しがみられたほか、放送事業者向け受託開発が好調に推移し売上高が伸びました。また、ガイオ・テクノロジー株式会社の組込みソフト検証ツール及びエンジニアリングサービスは、車載関連向けエンジニアリングサービスの需要増などにより引き続き好調に推移いたしました。三栄ハイテックス株式会社のLSI設計受託ビジネスも、概ね堅調に推移いたしました。

その結果、当事業の売上高は83億72百万円(前年同期比1.7%減)、セグメント利益は4億19百万円(同11.8%減)となりました。

〔プロダクトソリューション事業〕

プロダクトソリューション事業は、半導体メモリー市場、OA・FA市場の既存顧客を中心に当社グループのエンジニアリング力を活かし、高付加価値製商品及びサービスの提供、新規アプリケーションの開拓に注力してまいりました。また、顧客ニーズに対応した製品の開発、商品の開拓に積極的に取り組んでまいりました。自社製テストシステムは、メモリー向けテスターの国内販売に回復の兆しがみえてきたものの、海外向け販売は需要が伸び悩み、またイメージセンサー向けテスター販売の一巡により前年同期実績には及びませんでした。ハードディスクドライブを含む電子部品部門も、OA市場、民生市場向けの出荷が低調に推移いたしました。一方、STAr Technologies, Inc. は、顧客ファウンドリの需要堅調により、テストシステム及びプローブカード販売ともに好調に推移いたしました。

その結果、当事業の売上高は60億29百万円(同6.7%減)、セグメント利益は1億72百万円(同73.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、326億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億49百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品や投資有価証券が増加したことなどによるものであります。

一方、負債は79億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億67百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金や前受金が増加したことなどによるものであります。

純資産は247億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は73.8%となり、前連結会計年度末に比べ5.5%ポイント減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,154,047	4,600,337
受取手形及び売掛金	6,628,431	6,887,822
商品及び製品	2,049,411	2,799,975
原材料	293,782	450,822
その他	2,035,229	2,868,315
貸倒引当金	△636	△673
流動資産合計	16,160,265	17,606,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,912,088	7,948,230
減価償却累計額	△4,217,002	△4,288,866
建物及び構築物（純額）	3,695,086	3,659,363
土地	5,721,345	5,721,345
その他	1,777,815	1,944,556
減価償却累計額	△1,113,450	△1,168,436
その他（純額）	664,364	776,119
有形固定資産合計	10,080,796	10,156,828
無形固定資産		
のれん	1,197,677	1,087,692
その他	353,193	395,999
無形固定資産合計	1,550,871	1,483,692
投資その他の資産		
投資有価証券	1,179,401	2,011,639
その他	1,305,846	1,367,862
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	2,485,246	3,379,499
固定資産合計	14,116,914	15,020,020
資産合計	30,277,180	32,626,620

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,526,351	1,608,662
短期借入金	—	513,800
未払法人税等	281,461	399,647
前受金	1,899,293	3,620,081
賞与引当金	166,469	267,061
役員賞与引当金	—	6,723
その他	1,204,111	897,429
流動負債合計	5,077,687	7,313,406
固定負債		
役員退職慰労引当金	89,969	96,408
退職給付に係る負債	189,170	200,069
その他	299,926	314,086
固定負債合計	579,066	610,564
負債合計	5,656,754	7,923,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,517,159	10,517,159
資本剰余金	7,301,303	7,311,809
利益剰余金	6,379,702	6,528,279
自己株式	△256,447	△244,372
株主資本合計	23,941,719	24,112,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,898	79,619
繰延ヘッジ損益	△59,070	△87,573
為替換算調整勘定	49,750	△32,604
退職給付に係る調整累計額	12,986	6,532
その他の包括利益累計額合計	74,566	△34,026
新株予約権	305,838	301,789
非支配株主持分	298,301	322,009
純資産合計	24,620,426	24,702,650
負債純資産合計	30,277,180	32,626,620

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
売上高	14,981,596	14,401,724
売上原価	10,629,726	10,553,042
売上総利益	4,351,870	3,848,682
販売費及び一般管理費	3,531,214	3,445,835
営業利益	820,656	402,847
営業外収益		
不動産賃貸料	230,229	212,430
その他	66,427	34,414
営業外収益合計	296,656	246,845
営業外費用		
不動産賃貸費用	167,435	156,339
その他	39,799	45,530
営業外費用合計	207,234	201,869
経常利益	910,078	447,822
特別利益		
固定資産売却益	3,700	—
新株予約権戻入益	—	289
特別利益合計	3,700	289
特別損失		
投資有価証券評価損	25,991	—
特別損失合計	25,991	—
税金等調整前四半期純利益	887,786	448,111
法人税等	315,409	141,103
四半期純利益	572,377	307,008
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,651	17,865
親会社株主に帰属する四半期純利益	570,725	289,142

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	572,377	307,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,670	8,720
繰延ヘッジ損益	△8,538	△28,503
為替換算調整勘定	△258,958	△77,305
退職給付に係る調整額	△4,352	△6,454
その他の包括利益合計	△280,520	△103,543
四半期包括利益	291,856	203,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298,621	180,549
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,764	22,915

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	887,786	448,111
減価償却費	260,271	283,978
のれん償却額	107,247	109,985
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18,374	36
賞与引当金の増減額(△は減少)	132,422	99,135
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	21,551	△13,147
受取利息及び受取配当金	△5,084	△5,083
投資有価証券評価損益(△は益)	25,991	—
持分法による投資損益(△は益)	△2,426	△2,757
売上債権の増減額(△は増加)	125,059	△269,506
たな卸資産及び前渡金の増減額(△は増加)	560,351	△1,585,280
仕入債務の増減額(△は減少)	301,964	103,765
前受金の増減額(△は減少)	539,530	1,713,658
その他	△332,489	△214,795
小計	2,603,802	668,101
利息及び配当金の受取額	4,818	5,083
利息の支払額	△184	△2,195
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△333,613	△124,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,274,822	546,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300,000
定期預金の払戻による収入	300,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	△50,960	△422,896
無形固定資産の取得による支出	△66,514	△118,884
長期前払費用の取得による支出	△67,837	△45,863
投資有価証券の取得による支出	△102,910	△847,510
保険積立金の積立による支出	△39,697	△41,875
保険積立金の解約による収入	14,990	6,194
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△78,449	—
その他	△4,476	△7,887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,855	△1,478,723
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	47,850	513,800
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△34,353	△489
配当金の支払額	△122,434	△139,859
その他	△3,233	7,814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△112,171	381,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147,601	△2,996
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,919,194	△553,867
現金及び現金同等物の期首残高	3,512,003	4,844,519
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,431,198	4,290,651

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	設計開発 ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,518,520	6,463,076	14,981,596	—	14,981,596
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,663	1,326	35,990	△35,990	—
計	8,553,183	6,464,403	15,017,586	△35,990	14,981,596
セグメント利益	475,742	650,222	1,125,964	△305,308	820,656

(注) 1. セグメント利益の調整額△305,308千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△311,935千円及び棚卸資産の調整額6,627千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「設計開発ソリューション事業」セグメントにおいて、ジェイ・エス・シー株式会社の株式を新たに取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては96,569千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	設計開発 ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,372,210	6,029,514	14,401,724	—	14,401,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,017	8,114	20,132	△20,132	—
計	8,384,228	6,037,628	14,421,857	△20,132	14,401,724
セグメント利益	419,447	172,117	591,565	△188,718	402,847

(注) 1. セグメント利益の調整額△188,718千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△189,577千円及び棚卸資産の調整額858千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。